

20031107 (2003/11/07)

Ver. 1.0

栗野 俊一

kurino@math.cst.nihon-u.ac.jp

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino/2003/linear2/linear2.html>

2003 年 11 月 7 日

概要

linear2¹の 2003 年 11 月 7 日の資料²

目次

| | | |
|----------|--------------|----------|
| 1 | お知らせ | 1 |
| 2 | 演習 | 1 |
| 2.1 | 本日の資料の PDF 版 | 1 |
| 2.2 | 本日の講義メモ | 1 |
| 2.3 | 本日の演習資料 | 1 |
| 3 | 提出 | 1 |

¹<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino/2003/linear2/linear2.html>

²<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino/2003/linear2/20031107/20031107.html>

1 お知らせ

1. 3年生の方へ³ 研究室紹介⁴が、来週の金曜日(11/14)に開かれます。既に、掲示板に表示されていますので、詳しい時間や開催場所を確認しておきましょう。
2. 来週(2003/11/14)に、もし、古津先生の講義が小テストにならなければ⁵、演習の時間は小テストを予定しています。
範囲(計算問題のみ)は、以下のようになっています。

- シュミットの直交化
- 行列の固有値、固有ベクトル、対角化

2 演習

2.1 本日の資料の PDF 版

次の URL を参照すれば、本日の資料の PDF 版が入手できます。
2003 年 11 月 7 日の資料の PDF 版⁶

2.2 本日の講義メモ

次の URL を参照すれば、本日の講義のメモが入手できます。今日の講義メモ⁷

2.3 本日の演習資料

本日の演習は、これ⁸です。

3 提出

課題の内容は、2003/10/03 の課題⁹の問題の全部、No.32-No.38 の七つを e-mail で送ってください。

ただし、全ての問題に関して提出する必要はなく¹⁰、次のような形で提出してください。

No.32 学籍番号を 3 で割った余りに 1 を加えた番号の小問。例えば、1234 番の人は、余りが 1 となるので、小問の (2) を提出する。

⁴来年度、4 年生になって、研究室に入る人は、この説明会を聞くことが重要です。研究室に入ってどんなことをやることになるかはもちろん、その研究室を希望するために必要な資格、選抜方法、更に、卒業のための条件など、研究室によって異なりますので、それを知らずに研究室を選ぶことなどできないでしょう。

また、普段、色々な講義をなさっている先生が、どのような分野の研究を行っているかについても僅かに伺える貴重な機会があるので、お見逃しなく。

⁵流石に、講義も演習も小テストでは大変でしょうから、古津先生の講義が小テストになった場合は、なにか話をします。その場合は、試験が次の週へ順延となります。

⁶./20031107.pdf

⁷./memo.txt

⁸../ex/ex009/ex009.pdf

⁹../ex/ex006/ex006.pdf

¹⁰もちろん、余分に提出することは歓迎です。ただ、割当てた問題が提出されていない場合は、未提出扱いということとです。

No.33, No.35, No.37, No.38 全部

No.34 小問 (1) と、学籍番号を 3 で割った余りに 2 を加えた番号の小問。例えば、1234 番の人は、余りが 1 となるので、小問の (1) と (3) を提出する。

No.36 学籍番号を 5 で割った余りに 1 と 6 を加えた番号の小問。例えば、1234 番の人は、余りが 4 となるので、小問の (5) と (10) を提出する。

e-mail の内容の形式ですが、表題は、次のようにしてください (全て半角)。

linear2:rep0YY:XXXX

ただし、YY には、課題番号 (32-38), XXXX には、学生番号を入れます¹¹。

本体には、回答を入れてください。特に内容の形式は可能なかぎり TeX の形式でお願いします。

提出先は、

linear2-2003-report@media.cst.nihon-u.ac.jp

宛に、お願いします。

¹¹例えば、学籍番号 1234 の方が、課題 32 を出す場合は、linear2:rep032:1234 となります。